

《承認済》

第8回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録

1. 審議会等の名称 平成30年度 第7回稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会
2. 開催日時 平成31年2月13日（水） 19:00～20:00
3. 開催場所 稲築公民館2階 講義室
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者

（1）委員

会 長 松熊満江

副会長 永富靖人

委 員 大力智司、山本真之、平岡真由美、平井由子、荒川孝子、松岡琢磨、
井上剛、上野二郎、高津圭一

*欠席委員1名 橋本武彦

（2）事務局

学校教育課長 柴田きよみ、学校教育課参事 大森雅明、学校教育課長補佐 北富真治

学校教育課長補佐 赤坂晋、教育企画係長 山本匡貴、教育企画係 中島貴祐

教育企画係 山口陽子

7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人

8. 議題及び協議の内容

【議題】

（1）答申（案）について

（2）その他

【協議の内容】

（1）答申（案）について

○答申（案）について、説明を行った。（事務局）

説明を受け、協議を行い、次のような質問や意見が出た。（委員）

○（3）表「稲築中学校区の階層の断面イメージ図」に具体的な階層はいるのか。

→協議会で提示させていただいた資料を添付している。（事務局）

○（3）表「校舎構成のイメージ図」に地域交流ゾーンとあるが、文面上の地域活動ゾーンとの違いは何か。

→地域交流ゾーンは、校舎の中で児童生徒と地域の方が交流する場所のイメージ。地域活動ゾーンは、敷地内の公民館等で地域の方が主体的に活動する場所のイメージ。（事務局）

○（3）②「教育委員会と学校で意見交換を行うこと。」とは、どのようなことか。

→校舎平面図がある程度できた段階で、該当校及び校長会で説明、意見交換させていただきたいと考えている。（事務局）

○（３）（イ）「特別支援教室は小学生と中学生で」とあるが、ハード面で小・中学校を分けるという意味で「小学校と中学校」がいいと思う。

→文言を修正する。（事務局）

○学童保育について、学校とは別棟配置や管理面等を分けて、子どもたちが放課後に思いっきり遊べる環境にしてほしい。

→学童保育について、附帯意見に追加する。（事務局）

○保護者や地域の方への説明はいつ頃を考えているのか。

→基本計画が出来次第になるが、４月または５月くらいになると想定している。（事務局）

9. 配布資料

（１）レジュメ

（２）第７回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 要点筆記

（３）答申（案）